

# なかよし

てんどうちゅうぶしょうがっこう  
**天童中部小学校**  
 いちようがくねい  
**いちよう学級**  
**R3, 9, 22**  
**No. 20**

## 「いちよう学級」めあて

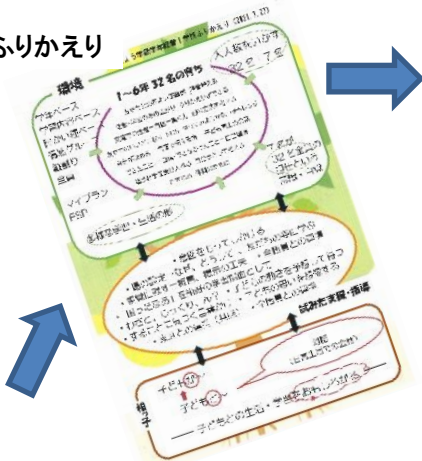
天童中部小学校のいちよう学級は、子どもたちや担任の人数が多いという良さを生かして、いろいろな学び場を設定しています。「同じ学年同士の学びの場」「同じ学習内容での学びの場」「異学年での学びの場」「全学年での学びの場」「偶然できた仲間との学びの場」「交流学級での学びの場」「全校での学びの場」などがあります。子どもたちの今の「そもそもある力」「育ててきた力」を高め、広げ、深めるために、毎日の学習、生活を重ねています。

下の図は、育てたい子どもの姿、そのための支援、指導の在り方について話し合ったものです。いわゆる「いちよう学級担任団のめあて」です。今年度のめあてを一言でいうと「自分が動く子どもを育てる」です。自分なりの考えや願いをもって、一歩踏み出し、その結果を受け入れてさらに前に進もうとする姿を期待しています。

1学期を振り返り、そこから2学期のめあてをたてました。そこで、自分を伸ばそうとするエネルギー、生きるエネルギーはどこから生まれてくるかということがよく見えてきました。

それは『自分の良さがわかること』そして、それは『友達とのかかわりの中でさらに育てられること』です。この二つを大事に、2学期も一人一人の確かな伸びにつながる支援、指導に努めています。

### 1学期ふりかえり



### 2学期めあて

#### 自分が動く



- ★ 自分がわかる  
強さ・弱さ⇒認める
- ★ 自分がする  
させられる

- ★ 友だちを感じる  
知る・学ぶ・一緒に
- ★ 友だちにつたえる  
わかってほしい

#### 担任の仕事

- ・ 子ども一人一人との対話(言語・非言語)
- ・ 授業研究、子どものくらし研究の充実

《子どもとのくらし、学習をおもしろがる。》 《子どもの育ちにかかわっていることの自負と責任》

### 4月にたてためあて

